

〔卒業後の状況調査〕

1 中学校卒業生

(1) 平成16年3月の中学校卒業生数は58,215人(男子29,692人,女子28,523人)で,前年より9,611人(1.6%)減少している。

「高等学校等進学者」は56,776人(男子28,879人,女子27,897人)で,前年より8,231人(1.4%)減少している。

「専修学校(高等課程)進学者」は1,499人(男子81人,女子68人)で,前年より27人(15.3%)減少している。

「専修学校(一般課程)等入学者」は89人(男子40人,女子49人)となっている。

「公共職業能力開発施設等入学者」は62人(男子60人,女子2人)となっている。

「就職者(進学者は含まない)」は3,611人(男子2,641人,女子970人)で,前年より31人(0.8%)減少している。

「左記以外の者」及び「死亡・不詳の者」は7,788人(男子3,688人,女子4,100人)で,前年より322人(4.0%)減少している。

表10 中学校の進路別卒業生数

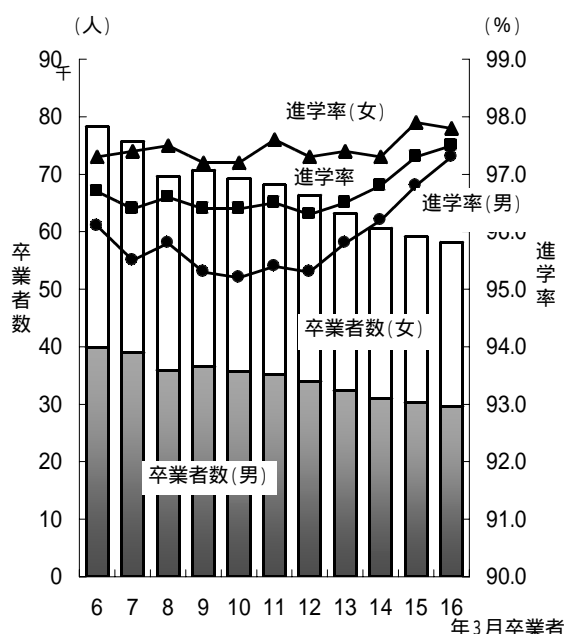
区分	卒業生数	高等学校等		専修学校 (高等課程) 進学者 A	専修学校 (一般課程) 等入学者 B	公共職業 能力開発 施設等入 学者 C	就職者 D	左記以 外の者	死亡・ 不詳の 者	ABCDのうち 就職してい る者(再掲)	高等学校等		就職率 (%)
		進学者	うち通信制 課程を除く								進学者 (%)	通信制課 程を除く (%)	
平成6年	78,257	75,659	75,568	531	582	...	873	601	11	113	96.7	96.6	1.3
7年	75,706	72,974	72,854	781	512	...	789	643	7	99	96.4	96.2	1.2
8年	69,691	67,333	67,219	667	446	...	604	631	10	46	96.6	96.5	0.9
9年	70,680	68,164	67,984	602	443	...	726	737	8	44	96.4	96.2	1.1
10年	69,283	66,815	66,644	575	416	...	619	852	6	47	96.4	96.2	1.0
11年	68,133	65,738	65,482	495	251	117	581	944	7	46	96.5	96.1	0.9
12年	66,383	63,926	63,668	521	259	98	577	996	6	28	96.3	95.9	0.9
13年	63,198	61,017	60,635	335	172	118	531	1,017	8	44	96.5	95.9	0.9
14年	60,647	58,681	58,345	303	179	119	475	888	2	15	96.8	96.2	0.8
15年	59,176	57,599	57,302	176	124	103	364	806	4	30	97.3	96.8	0.7
16年	58,215	56,776	56,401	149	89	62	361	777	1	14	97.5	96.9	0.6

(2) 高等学校等進学者数のうち,高等学校の通信制課程(本科)へ進学した者を除いた進学者数は56,401人で前年より9,011人減少し,男子は28,726人で前年より4,931人,女子は27,675人で前年より4,081人それぞれ減少している。

高等学校等進学率(全卒業生数のうち高等学校等進学者の占める割合)は97.5%となっている。このうち高等学校の通信制課程(本科)へ進学した者を除いた進学率は96.9%で,前年より0.1ポイント上昇している。男子は96.7%で前年より0.3ポイント上昇し,女子は97.0%で前年より0.3ポイント低下している。

女子の進学率は,昭和42年以後男子の進学率を上回っている。

図9 中学校卒業生数及び進学率の推移



(3) 就職者総数(「就職者」に「高等学校等進学者」・「専修学校(高等課程)進学者」・「専修学校(一般課程)等入学者」及び「公共職業能力開発施設等入学者」のうち就職している者を加えた全就職者数)は375人(男子272人,女子103人)で,前年より19人減少している。

就職率(全卒業者数のうち就職者総数の占める比率)は0.6%で,前年より0.1ポイント低下している。

就職者総数を産業部門別にみると,最も多いのが第3次産業の185人(就職者総数の49.3%)で,次いで第2次産業の175人(同46.7%)となっている。

就職者総数のうち県外(出身中学校が所在する県以外の県)へ就職した者は48人で,就職者総数の12.8%を占め,前年より0.4ポイント低下している。

2 高等学校(全日制課程・定時制課程)卒業生

(1) 平成16年3月の高等学校卒業生は53,304人(男子26,796人,女子26,508人)で,前年より1,921人(3.5%)減少している。卒業生の進路別内訳は,「大学等進学者」22,950人,「専修学校(専門課程)進学者」11,040人,「専修学校(一般課程)等入学者」7,183人,「公共職業能力開発施設等入学者」148人,「就職者」6,213人,「一時的な仕事に就いた者」2,083人,「左記以外の者」及び「死亡・不詳の者」3,686人となっている。

(2) 大学等進学者数は22,950人で,うち男子は11,209人,女子は11,741人で,前年より404人(1.7%)減少している。

進学率(全卒業者数のうち大学等進学者の占める比率)は43.1%で,うち男子は41.8%,女子は44.3%となっている。

このうち,大学・短期大学の通信教育部に進学した者を除いた進学率は43.0%で,前年より0.8ポイント上昇している。

男女別の進学率は,昭和48年から女子の進学率が男子のそれを上回っている。

図10 高等学校卒業生数,進学率及び就職率の推移

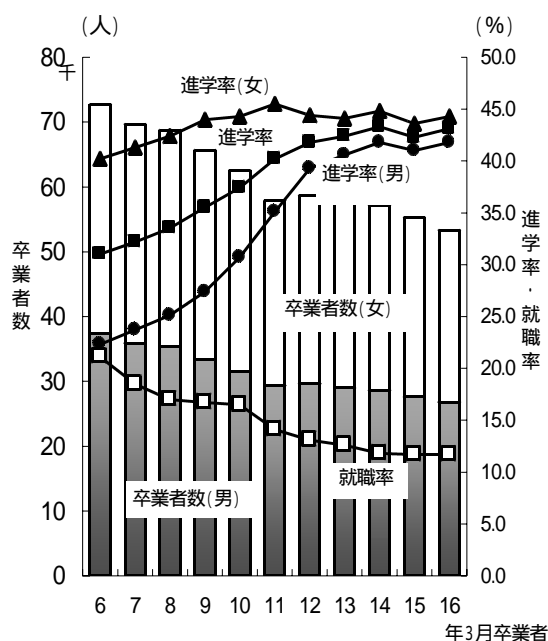


表11 高等学校の進路別卒業生数

区分	卒業生数	大学等		専修学校 (専門課程) 進学者B	専修学校 (一般課程) 等入学者C	公共職業 能力開発 施設等入 学者D	就職者	一時的な 仕事に 就いた者	左記以 外の者	死亡・ 不詳の 者	ABCDのうち 就職してい る者(再掲)	大学等 進学率 (%)	大学等	
		うち通信教 育部を除く A	うち通信教 育部を除く										進学率 (%)	就職率 (%)
平成6年	72,667	22,534	22,489	14,676	14,467	...	15,187	...	5,769	34	150	31.0	30.9	21.1
7年	69,677	22,450	22,402	13,893	14,491	...	12,751	...	6,019	73	140	32.2	32.2	18.5
8年	68,733	23,001	22,898	13,754	13,749	...	11,582	...	6,544	103	125	33.5	33.3	17.0
9年	65,669	23,335	23,256	13,163	12,217	...	10,868	...	5,904	182	98	35.5	35.4	16.7
10年	62,503	23,390	23,350	11,932	11,258	...	10,281	...	5,538	104	60	37.4	37.4	16.5
11年	57,865	23,274	23,240	10,711	8,554	201	8,144	...	6,801	120	39	40.2	40.2	14.1
12年	58,633	24,524	24,495	11,388	7,759	216	7,604	...	6,922	220	76	41.8	41.8	13.1
13年	58,013	24,575	24,550	11,297	7,610	217	7,251	...	6,770	293	56	42.4	42.3	12.6
14年	57,134	24,738	24,722	11,140	7,437	199	6,668	...	6,947	5	56	43.3	43.3	11.8
15年	55,225	23,354	23,311	11,087	7,586	242	6,420	...	6,536	-	58	42.3	42.2	11.7
16年	53,304	22,950	22,919	11,040	7,183	148	6,213	2,083	3,686	1	32	43.1	43.0	11.7

(3) 専修学校(専門課程)進学者は11,040人(男子4,584人,女子6,456人)で,進学率は20.7%となり前年より0.6ポイント上昇している。

(4) 就職者総数(「就職者」に「大学等進学者」・「専修学校(専門課程)進学者」・「専修学校(一般課程)等入学者」及び「公共職業能力開発施設等入学者」のうち就職している者を加えた全就職者数)は6,245人で,前年より233人(3.6%)減少している。

就職率は11.7%で,前年と同率になっている。

就職者総数を産業別にみると,製造業が1,860人(就職者総数の29.8%)で最も多く,次いで卸売・小売業1,068人(同17.1%),サービス業が874人(同14.0%)等となっている。

就職者総数を職業別にみると,生産工程・労務作業者が2,337人(就職者総数の37.4%)と最も多く,次いでサービス職業従事者1,259人(同20.2%),販売従事者が916人(同14.7%),事務従事者742人(同11.9%)等となっている。

就職者総数のうち,県外(出身高等学校が所在する県以外の県)へ就職した者は1,503人(前年1,581人)で就職者総数の24.1%であり,前年より0.3ポイント低下している。

図11 高等学校卒業者の男女別にみた主な産業別就職者の比率

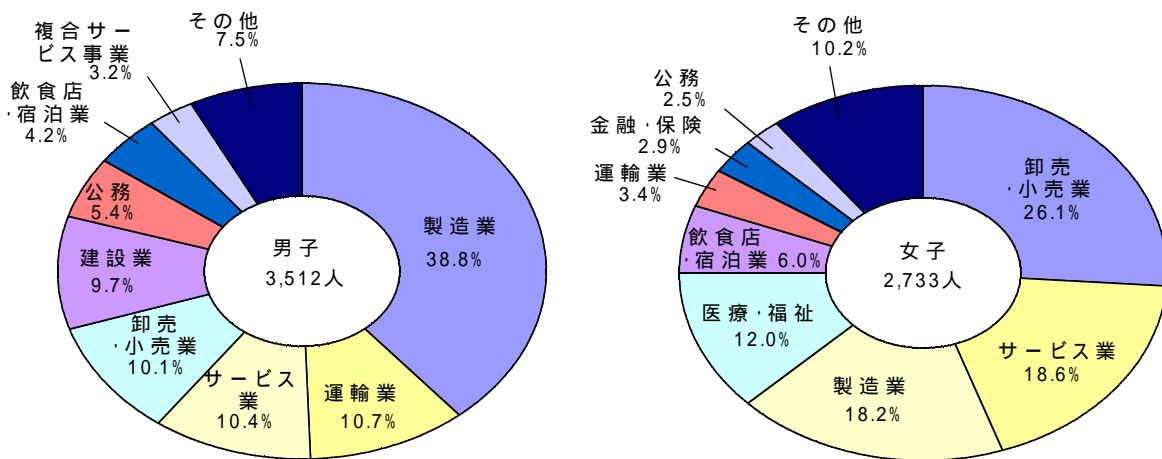
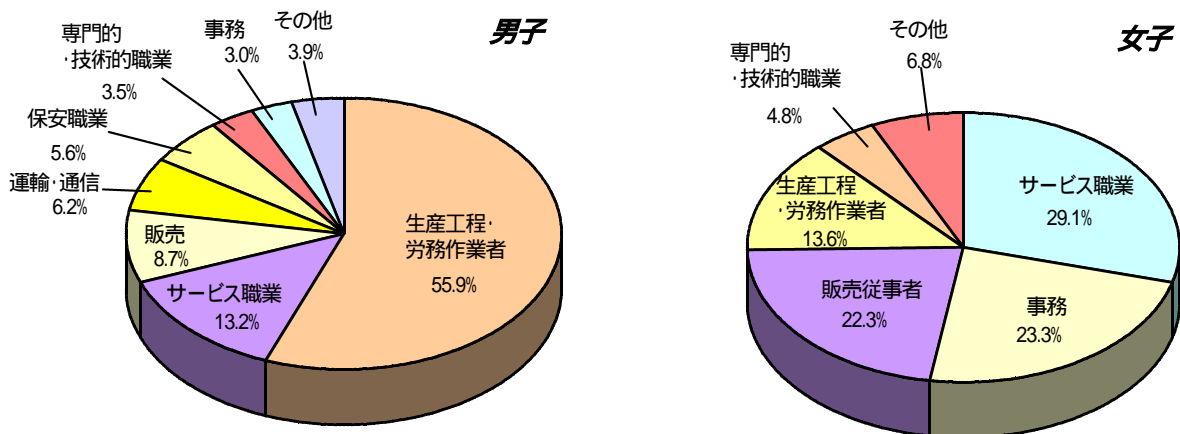


図12 高等学校卒業者の男女別にみた主な職業別就職者数の比率



3 高等学校(通信制課程)卒業生

(1) 平成15年度間の高等学校(通信制課程)の卒業生数は719人(男子379人,女子340人)で,前年度間より126人増加している。

卒業生の進路別内訳は,「大学等進学者」88人(卒業生に占める比率12.2%),「専修学校(専門課程)進学者」136人(同18.9%),「専修学校(一般課程)等入学者」5人(同0.7%),「公共職業能力開発施設等入学者」3人(同0.4%),「就職者」76人(同10.6%),「左記以外の者及び死亡・不詳の者」411人(同57.2%)となっている。

4 盲学校・聾学校・養護学校(中学部・高等部)卒業生

(1) 平成16年3月の盲・聾・養護学校の各中学部の卒業生数は,盲学校5人,聾学校23人,養護学校292人で,前年と比べ盲学校は増減なし,聾学校は18人減少,養護学校は19人増加している。

卒業生のうち高等学校等進学者数は,盲学校5人(卒業生に占める割合100.0%),聾学校23人(同100.0%),養護学校285人(同97.6%)で,その大部分は各学校の高等部へ進学している。

(2) 平成16年3月の盲・聾・養護学校の各高等部の卒業生数は,盲学校13人,聾学校37人,養護学校475人で,前年と比べ,盲学校は6人増加し,聾学校は13人減少し,養護学校は35人減少している。

卒業生のうち大学等進学者数は,盲学校6人(卒業生に占める割合46.2%),聾学校27人(同73.0%),養護学校1人(同0.2%)となっている。

卒業生のうち就職者数は,盲学校0人(卒業生に占める割合0.0%),聾学校3人(同8.1%),養護学校122人(同25.7%)となっている。

[不 就 学 学 齡 児 童 生 徒 調 査]

1 就学免除者

就学免除者数は学齡児童(6歳～11歳) 1人となっている。

2 就学猶予者

就学猶予者数は学齡児童は9人，学齡生徒(12歳～14歳) 2人となっている。

3 1年以上居所不明者

1年以上居所不明者数は学齡児童5人となっている。

4 学齡児童生徒死亡者

平成15年度間に死亡した学齡児童は20人，学齡生徒は6人となっている。

[学 校 施 設 調 査]

1 学校土地面積

私立学校の土地面積は5,343,003㎡(設置者所有4,574,073㎡,借用768,930㎡)で,前年度より43,792㎡減少している。

公立の専修学校の土地面積は127,125㎡(設置者所有123,102㎡,借用4,023㎡)で,前年度より7,050㎡減少している。

2 学校建物面積

私立学校の建物面積は1,767,718㎡(設置者所有1,760,174㎡,借用7,544㎡)で,前年度より42,233㎡減少している。

公立の専修学校の建物面積は57,669㎡(設置者所有57,669㎡,借用0㎡)で,前年度より3,935㎡減少している。

注) 調査対象は私立の各学校(小学校,中学校,高等学校,中等教育学校,幼稚園,専修学校,各種学校)及び公立の専修学校である。